

# 祐気取り（ゆうきどり）H21年度

一白水星生まれ			
2月	10日(火)19日(木)28日(土)	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	東
4月	12日(日)	午前 9時～午前11時	東北
6月	12日(金)21日(日)30日(火)	午後11時～午前 1時 午前 5時～午前 7時	東北
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	東
	18日(木)	午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
10月	10日(土)19日(月)	午前 5時～午前 7時	東
11月	7日(土)16日(月)25日(水)12月4日(金)	午前 1時～午前 3時	☆ 東
		午後 7時～午後 9時	

二黒土星生まれ			
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	東南
	18日(木)	午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
8月	15日(土)24日(月)9月2日(水)	午後 1時～午後 3時	東南
9月	12日(土)21日(月)30日(水)	午前 9時～午前11時	東南

三碧木星生まれ			
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	北西
	18日(木)	午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
8月	15日(土)24日(月)9月2日(水)	午後 1時～午後 3時	北西

四緑木星生まれ			
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	北西
	18日(木)	午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
8月	15日(土)24日(月)9月2日(水)	午後 1時～午後 3時	北西
10月	10日(土)19日(月)	午前 5時～午前 7時	東北

五黄土星生まれ			
2月	10日(火)19日(木)28日(土)	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	西
3月	8日(日)17日(火)26日(木)4月4日(土)	午前 5時～午前 7時	東
4月	12日(日)	午前 9時～午前11時	東南
5月	8日(金)17日(日)26日(火)6月4日(木)	午後 1時～午後 3時	東
6月	12日(金)21日(日)30日(火)	午後11時～午前 1時 午前 5時～午前 7時	東南 東
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	☆ 東 西
	18日(木)	午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
8月	15日(土)24日(月)9月2日(水)	午後 1時～午後 3時	東南
9月	12日(土)21日(月)30日(水)	午前 9時～午前11時	東南
10月	10日(土)19日(月)	午前 5時～午前 7時	西
11月	7日(土)16日(月)25日(水)12月4日(金)	午前 1時～午前 3時	西
		午後 7時～午後 9時	
12月	14日(月)23日(水)	午後 3時～午後 5時	東西

※ 「☆」のマークが付いている方向は、著しく効果が期待されます。

※ 全ての日は、旧暦を用いて割り出してあります。

六白金星生まれ			
2月	10日(火)19日(木)28日(土)	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	西
4月	12日(日)	午前 9時～午前11時	東南
5月	8日(金)17日(日)26日(火)6月4日(木)	午後 1時～午後 3時	東南
6月	12日(金)21日(日)30日(火)	午後11時～午前 1時	☆ 北西 東
		午前 5時～午前 7時	
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時	☆ 東 西
		午後 9時～午後11時	
7月	18日(木)	午後11時～午前 1時	東南 北西
		午後 5時～午後 7時	
8月	15日(土)24日(月)9月2日(水)	午後 1時～午後 3時	東南
10月	10日(土)19日(月)	午前 5時～午前 7時	西
11月	7日(土)16日(月)25日(水)12月4日(金)	午前 1時～午前 3時	西
		午後 7時～午後 9時	

七赤金星生まれ			
2月	10日(火)19日(木)28日(土)	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	北西
4月	12日(日)	午前 9時～午前11時	東南
5月	8日(金)17日(日)26日(火)6月4日(木)	午後 1時～午後 3時	東南
6月	12日(金)21日(日)30日(火)	午後11時～午前 1時	☆ 北西 東南
		午前 5時～午前 7時	
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	東南 北西
		午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
9月	12日(土)21日(月)30日(水)	午前 9時～午前11時	東南 北西
11月	7日(土)16日(月)25日(水)12月4日(金)	午前 1時～午前 3時	北西
		午後 7時～午後 9時	

八白土星生まれ			
2月	10日(火)19日(木)28日(土)	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	西
3月	8日(日)17日(火)26日(木)4月4日(土)	午前 5時～午前 7時	東
5月	8日(金)17日(日)26日(火)6月4日(木)	午後 1時～午後 3時	東
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	☆ 東 西
		午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
8月	15日(土)24日(月)9月2日(水)	午後 1時～午後 3時	東
11月	7日(土)16日(月)25日(水)12月4日(金)	午前 1時～午前 3時	西
		午後 7時～午後 9時	
12月	14日(月)23日(水)	午後 3時～午後 5時	東西

九紫火星生まれ			
2月	10日(火)19日(木)28日(土)	午前 1時～午前 3時 午後 7時～午後 9時	東南 東北
4月	12日(日)	午前 9時～午前11時	東南
6月	12日(金)21日(日)30日(火)	午後11時～午前 1時	西 東北
		午前 5時～午前 7時	
7月	8日(木)17日(金)	午前 3時～午前 5時 午後 9時～午後11時	西 東南
		午後11時～午前 1時 午後 5時～午後 7時	
10月	10日(土)19日(月)	午前 5時～午前 7時	西
11月	7日(土)16日(月)25日(水)12月4日(金)	午前 1時～午前 3時	東北
		午後 7時～午後 9時	

ゆうきど  
祐気取り

### ■祐気取りとは？

祐気取りとは、吉方位に行き、吉方位のエネルギーを得ることを言います。方位術は、体の気(エネルギー)を正常に戻すことができる方法です。プラスの気(エネルギー)を、強化することができます。吉方位に行くと、プラスの気を吸収して運気が上がり、凶方位に行くとマイナスの気を吸収して運気が下がります。吉方位は年・月・日・時間によって変わります。年・月・日・時間の4つすべてが吉方位になったときに、吉方位に行って祐気取りを行います。

結婚を望んでいる人は、結婚運を上げることができます。お金がほしい人には、金運を。家がほしい人には、不動産運を運んでくれます。夫婦円満・将来の基礎・伸展・発展・良縁・信用・整・独立・投資運・一発逆転・喜び・金運・理想へ変化・貯蓄・名誉等、運んでくれるようになります。

### ■祐気取りのやり方。

- ①自宅を中心に自分の吉方に行き、湧き水や自然水を飲みます。そのお水を1リットルほど持ち帰り、9日間に分けて飲みます。水は、現地でなるべく多く飲み、持ち帰った水は朝晩コップ一杯、おちょこ一杯でかまいませんので9日間に分けて飲み続けます。
- ②吉方に行き、お砂を一つまみ取って、常に身につけます。一つまみのお砂で十分です。吉方のエネルギーをお守りとして、常に見につけます。そうすることによって、常に運を向上させることができます。お砂は、お守りの中に入れても良いですし、白い紙に包んで大切に身につけてください。

### ■より効果的にプラスのエネルギーを得るには？

祐気取りをするにあたり、より効果的にプラスの気を得る方法があります。気には「木」「火」「土」「金」「水」の5種類があります。

木の気／大気や草木、森林から取り入れる気。吉方の自然の豊かな場所に行き、その土地の空気を吸うことです。

火の気／太陽や星や火のエネルギーを浴びます。

土の気／山、大地から取り入れる気。吉方の少量の砂や、小さくて丸い石を頂いてくる。常に身近に持っている。

金の気／金属から取り入れる個体の気。

水の気／水から取り入れる気。自然の水を頂いてくる。修行する場や神社やお寺の神水は、霊的パワーが強いため、注意して頂く。

### ■木火土金水などのエネルギーを頂く。

- ①森林に行き、空気をいっぱい吸う。
- ②その土地の自然水、井戸水を飲む。
- ③その土地で採れる、生産物を食べる。
- ④温泉に入り、体全体からエネルギーを吸収する。
- ⑤日光浴をして、太陽の光を体に浴びる。

以上、吉方位に行っておいしいものを食べて、飲んで、リラックスする事で、プラスのエネルギーを吸収する事ができます。

### ■効果の現れ方。

日：方位の効果は、2ヶ月間働き、4日後、7日後、10日後、13日後に現れます。

月：方位の効果は、5年間働き、4ヶ月後、7ヶ月後、10ヶ月後、13ヶ月後に現れます。

年：方位の効果は、60年間働き、4年後、7年後、10年後、13年後に現れます。

日の効果は小さく現れ、月の効果は中ぐらい、年の効果は大きくて、ゆっくり現れます。

日と月の効果を出すのに十分な距離として、自宅から4km以上離れたところに行ってください。

年の効果を出すには自宅から40km以上離れたところからです。離れば離れるほど、効果は上がります。

### ■あなたの九星。

あなたにとっての吉方位は、あなたの生年月日によって決まります。生年月日から自分の九星【一白水星・二黒土星・三碧木星・四緑木星・五黄土星・六白金星・七赤金星・八白土星・九紫火星】の、どの生まれになるか知ましょう。  
☆九星の出し方。【12】から元号年数を引く。

例:昭和 9年生まれ  $12-9=3$  → 三碧木星 (1桁の場合そのまま12から引く)

例:昭和20年生まれ  $12-(2+0=2)=10$  →  $1+0=1$  → 一白水星 (2桁の場合、1桁になるまで足す)

例:昭和49年生まれ  $12-((4+9=13)→1+3=4)=8$  → 八白土星

例:平成 5年生まれ  $12-5=7$  → 七赤金星

例:平成11年生まれ  $12-11=1$  → 一白水星

例:平成17年生まれ  $12-(1+7=8)=4$  → 四緑木星

自分の九星が分からない人は、暦(こよみ)等を見れば自分の九星が分かります。

※2月3日で節分になり、2月3日までに生まれた人は、前年度の九星になりますので注意してください。

例:昭和9年2月4日生まれ  $12-9=3$  → 三碧木星生まれ

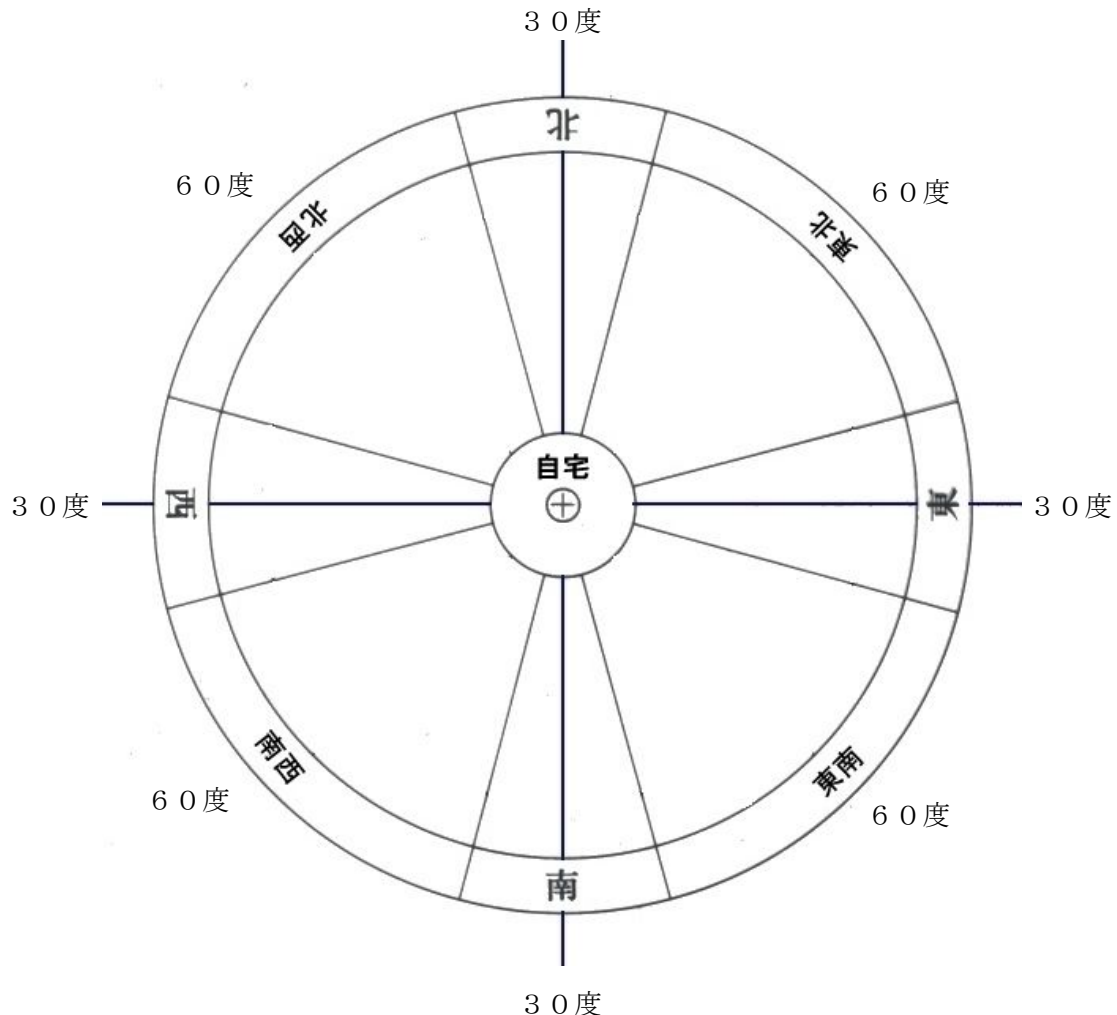
昭和9年2月3日生まれ  $12-8=4$  → 四緑木星生まれ (2月3日までの生まれの人は前の年になります)

### ■あなたの吉方位。

自分の九星が分かりましたら、『祐気取り表』の中で、自分が吉方位に行ける時を見つけ、祐気取りをしましょう。  
月・日・時間に合わせて表の右側に書いてある、方位へ出かけてみましょう。

### ■東・西・南・北は、自宅から30度。東北・東南・南西・北西は60度。

吉方は、下の図のように、範囲が決まっています。例えば、北を吉方として祐気取りする場合は、北の範囲内で祐気取りをしましょう。自宅から吉方の中心を目指して、祐気取りすると良いでしょう。



## ■運を運んでくれる、吉方位の意味。

### ☆北(一白水星)／夫婦円満・愛情の方位

愛情関係の方位です。吉方として利用すると、恋愛問題の解決を得ることができます。また、夫婦円満になりたい人にも最適の方位です。同僚やパートナー、社員等、人間関係/交際にも良い影響を与えてくれます。ノイローゼなど、心の病にもプラスの影響があります。

### ☆南西(二黒土星)／将来の基礎・基盤をつくる方位

穏やかさ、平和の方位です。吉方として利用すると、心が優しくなり、家庭を穏やかにします。家庭不和を解決したい人には、最適な方位です。一定した仕事を持たない人や、仕事をする意欲のない人には、プラスの影響があります。不登校や引きこもりの人には、人生を見つめ直そうという意識が芽生えてきます。この方位は、将来のことをジックリと考えるようになる方位です。不動産関係も良い影響があります。家のほしい人、土地を探している人には、最適です。

### ☆東(三碧木星)／伸展、発展と躍動の方位

すべてにおいて伸展し発展していく方位です。吉方として利用すると、停滞していたことが伸展し、気分も積極的になり、やる気が出ます。新しいことに挑戦するときにも良い影響を与えてくれます。いままでハッキリと見えなかったことも見え、良いアイデアが生まれてきます。人生の夢や目標がハッキリし、達成するだけのエネルギーを与えてくれます。ポジティブになることができます。商売も繁盛し発展し、良い後継者ができます。良い噂が流れ口コミで人々に知れ渡るでしょう。

### ☆東南(四緑木星)／良縁、信用、整の方位

すべての「縁」を支配し、すべてを整えてくれる方位です。吉方として利用すると、結婚、客商売、交際、人間関係など、すべてにおいて良い縁を運んできてくれます。異性との縁が遠い人には、良い出会いがあるでしょう。人間関係がうまくいくために信用が付き、交際が広がります。取引などにも良い影響があります。飲食店など、人の出入りが多くなり、プラスの作用を運んでくれます。今までゴタゴタしていたことも、整え解決してくれる作用があります。

### ☆北西(六白金星)／独立、投資運、一発逆転の方位

今までの境遇を変えてくれる方位です。吉方として利用すると、心が大きくなり、社会の中で認められるようになります。権威を持っている人、有名人、有益になる人との交際が生まれます。目標を目指して邁進しようという気持ちが湧いてきます。勝負運もつきます。就職試験、入学試験なども、自分の持つ実力を発揮できるようになります。試験の時、あがらなくなります。決断力がつき、どんな最悪の状況でも切り抜けていけるようになります。

### ☆西(七赤金星)／喜び、金運・異性運の方位

すべてにおいて楽しみを得ることができる方位です。性格を明るくしたい、毎日楽しく過ごしたいという人には、最適の方位です。吉方として利用すると、穏やかになり、周囲に明るい印象を与えることができます。パーティーや友人との集まり、楽しい食事の機会が多くなります。異性運も上がり、恋人を得ることができるようになります。金運も上がり、貯蓄、金回りが良くなります。無駄遣いをするが多くなりますが、自分にとってはプラスになり、生きたお金となり、また自分のもとへ帰ってきます。

### ☆東北(八白土星)／変化・貯蓄・永続の方位

自分自身が変革され、自分の理想とする自分に、環境とともに変わることができます。吉方として利用すると、貯蓄運、財産運、相続運を与えてくれる方位です。また不動産運も得ることができます。会社や家業において後継者がより良く成長することができます。家出していた人、とくに長男がいきなり帰ってくるという作用もあります。

### ☆南(九紫火星)／名誉運・頭脳がさえる方位

いままでモヤモヤしていたことがハッキリと見え、またカンがさえるようになります。吉方として利用すると、恋愛や対人関係、会社や商売上の問題に対して、どうすれば解決できるかひらめくようになります。あなたにとって悪い人間関係が、相手が離れていくという形で決算される効果があります。頭がさえるので、発明、発見、新企画等のアイデアがわき上がります。名誉運も得て、あなたの功績が周囲に高く評価されるようになります。